

## SRC 自主調査の調査結果について

### 生成 AI 利用実態調査

#### 1 調査の目的

2022年11月にOpenAIによって「ChatGPT」が公開されて以降、生成AIサービスは日本でも大きな注目を集めています。日本での生成AIサービスの利用状況については、ニュースやIT専門の記事、ビジネス雑誌などで部分的に触れられているものの、認知度を測る程度の調査しか実施されておらず、仕事での具体的な利用方法や実態を俯瞰的に把握するような調査は実施されておられません。

そこで、株式会社サーベイリサーチセンターは、インターネットパネルを用い、有職者に対し、業種別の認知率、利用頻度を計るとともに、生成AIサービスの利用用途、有用性、勤務先での導入方法、勤務先での利用ルール・制限、生成AIサービスの普及により危惧するものなどを聴取するアンケートを実施しました。

#### 2 調査結果のポイント

##### 認知率

- ・ChatGPTの認知率は全体で77.0%。うち「使ったことがある」は17.8%。
- ・利用率が最も高い業種は「情報通信業」。次いで「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」
- ・Bardの認知率は全体で16.3%。うち「使ったことがある」は3.0%。
- ・Bing AIの認知率は全体で24.7%。うち「使ったことがある」は5.2%。

##### 利用頻度(ChatGPT)

- ・ChatGPTの「仕事」での週1回以上の利用は全体で70.5%。うち「ほぼ毎日」は6.2%。
- ・ChatGPTの「プライベート」での週1回以上の利用は全体で82.0%。うち「ほぼ毎日」は4.0%。

##### 利用用途

- ・生成AIの利用用途は「情報の収集・検索」「アイデア出し」「文書のドラフト案の生成」

##### 有用性

- ・生成AIが役に立っている用途は「文書の翻訳」「文書のドラフト案の生成」「Excelなどの関数検索」

##### 有料/無料(ChatGPT)

- ・ChatGPTは16.5%が有料版を使用

##### 生成AIサービスの導入方法

- ・生成AIサービスは「個人単位で、会社に申請等はせず導入」が44.1%

##### 勤務先での利用ルール・制限

- ・生成AIサービスは32.5%が「使用方法のルールや制限等がある」

##### 生成AIサービスの普及により危惧するもの

- ・生成AIサービスで危惧するのは「生成結果の正確性の判断」「生成結果の著作権のあいまいさ」「生成結果の品質の確かさ」

##### ChatGPT、Bard、Bing AI 以外に導入しているサービス

- ・「既存のサービスを導入している」は20.2%、「自社向けにカスタマイズしたサービスを導入している」は14.4%

### 3 調査概要

本調査の実施方法は以下のとおりです。

① 調査地域	全国
② 調査対象	18～65 歳有職者男女
③ 対象者数	一次調査 6400 人 二次調査 791 人（回収ベース）
④ 一次調査割付	職業分類大区分（16 業種）均等割付 ※性・年代をなるべく均等に分散するよう配慮
⑤ 調査方法	ネット調査
⑥ 調査期間	令和 5 年 12 月 15 日～12 月 27 日
⑦ 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

※本調査でいう生成 AI とは、ChatGPT、Bard、Bing AI など、主にテキストや音声などでやりとりする対話型インターフェース（チャットボット）のサービスと定義しました。

※生成 AI サービスの名称は、調査時点（令和 5 年 12 月）時点で一般的と考えられるものとしています。  
回収数（人）

		n	男性 20代以下	男性 30代	男性 40代	男性 50代	男性 60代	女性 20代以下	女性 30代	女性 40代	女性 50代	女性 60代
全体		6400	399	614	819	846	820	341	498	686	726	651
業種	農業、林業、漁業	400	24	36	56	65	67	15	23	41	43	30
	建設業、鉱業、採石業、砂利採取業	400	24	39	45	44	51	24	30	49	46	48
	製造業	400	22	35	56	56	49	21	30	42	52	37
	電気・ガス・熱供給・水道業	400	39	40	55	58	54	24	28	35	33	34
	情報通信業	400	33	41	48	50	52	20	29	44	43	40
	運輸業、郵便業	400	33	42	50	51	49	13	38	44	44	36
	卸売業、小売業	400	23	39	57	49	44	15	30	49	51	43
	金融業、保険業	400	23	43	48	50	45	25	34	35	51	46
	不動産業、物品賃貸業	400	25	34	50	51	48	22	38	40	45	47
	学術研究、専門・技術サービス業	400	31	40	44	51	45	16	38	36	52	47
	宿泊業、飲食サービス業	400	19	50	46	50	44	23	33	49	42	44
	生活関連サービス業、娯楽業	400	18	32	50	49	50	33	42	41	46	39
	教育、学習支援業	400	23	32	49	51	48	19	30	50	47	51
	医療、福祉	400	19	35	55	47	49	33	28	45	48	41
	複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）	400	18	33	54	77	79	13	15	42	36	33
公務（他に分類されるものを除く）	400	25	43	56	47	46	25	32	44	47	35	

#### 4 アンケートの調査項目

---

一次調査

- ① 職業
- ② 業種
- ③ 職種
- ④ 部署
- ⑤ 勤務先の従業員数
- ⑥ 生成 AI サービスの認知（ChatGPT, Bard, BingAI）
- ⑦ 生成 AI サービスの利用頻度（仕事/プライベート別 ChatGPT, Bard, BingAI）

二次調査

- ① 仕事での生成 AI の用途
- ② 生成 AI の利用用途について、どの程度役に立っているか
- ③ ChatGPT の有料版の使用有無
- ④ 勤務先での生成 AI の導入形態
- ⑤ 勤務先での生成 AI サービス利用に関するルールや制限の有無
- ⑥ 生成 AI サービスの普及により危惧するもの
- ⑦ 勤務先での ChatGPT, Bard, BingAI 以外の生成 AI サービスの導入

#### 5 調査結果をみる上での注意事項

---

- ① 回答はn（有効回収数）を基準とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入しました。  
このため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- ② 集計結果の表やグラフでは、コンピューター入力の都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合があります。

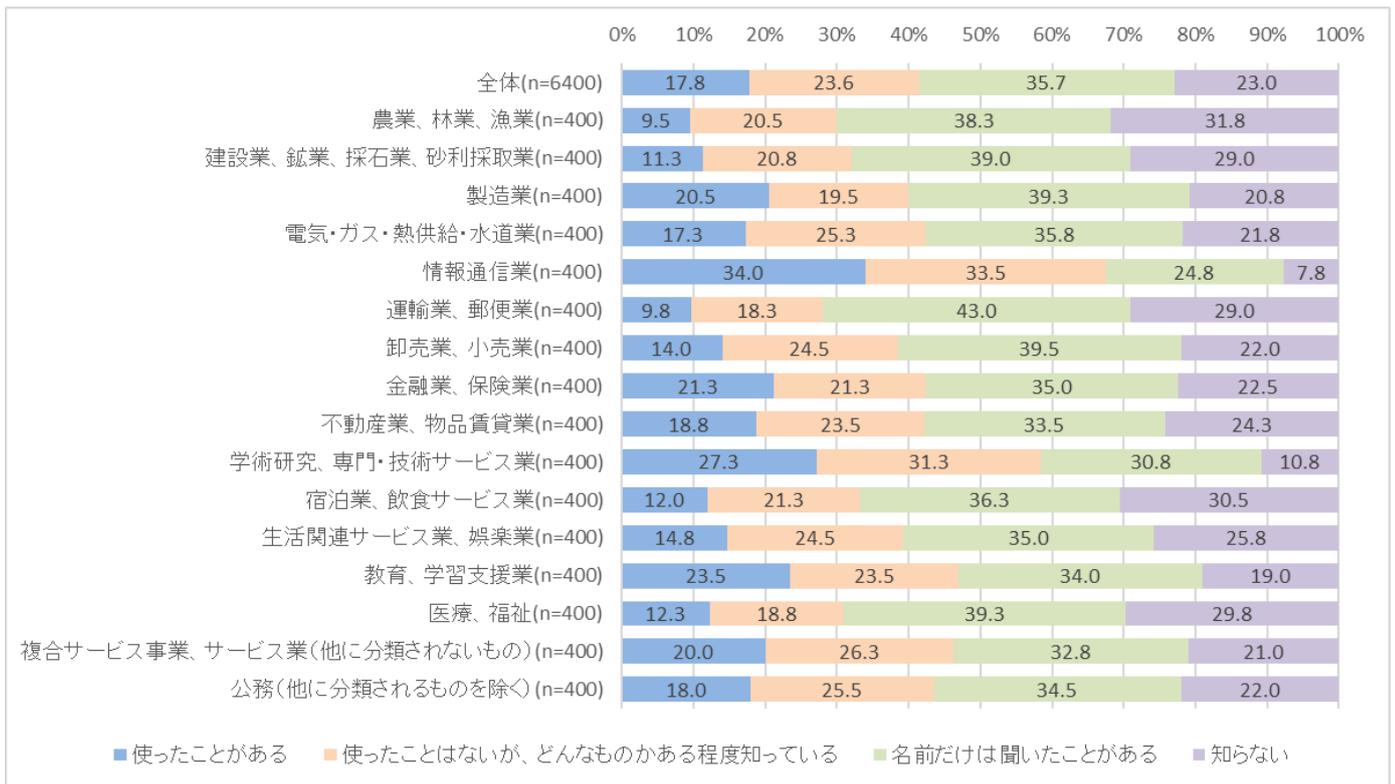
**一次調査 1.認知率・利用率**

**(1) 認知率(ChatGPT)**

・ChatGPT の認知率は全体で 77.0%。うち「使ったことがある」は 17.8%。

・利用率が最も高い業種は「情報通信業」。次いで「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」  
 「使ったことがある」(認知率)の割合は「情報通信業」(34.0%)が最も高く、次いで「学術研究、専門・技術サービス業」(27.3%)、「教育、学習支援業」(23.5%)の順になっています。

SC7. 以下の生成 AI サービスをご存知ですか？ (ChatGPT)



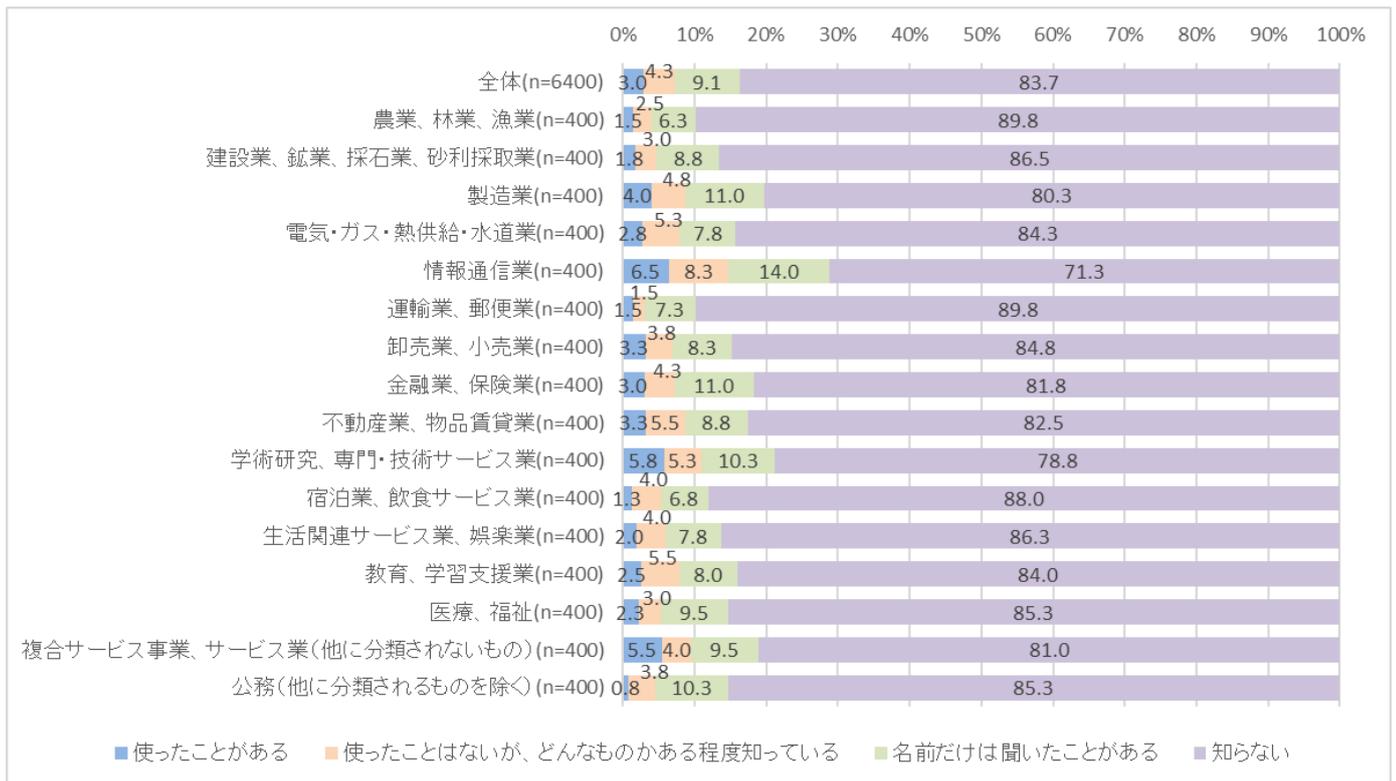
(2) 認知率(Bard)

・Bard の認知率は全体で 16.3%。うち「使ったことがある」は 3.0%。

・利用率が最も高い業種は「情報通信業」。次いで「学術研究、専門・技術サービス業」「複合サービス事業、サービス業」

「使ったことがある」の割合は「情報通信業」(6.5%)が最も高く、次いで「学術研究、専門・技術サービス業」(5.8%)、「複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)」(5.5%)の順になっています。

SC7. 以下の生成 AI サービスをご存知ですか？ (Bard)



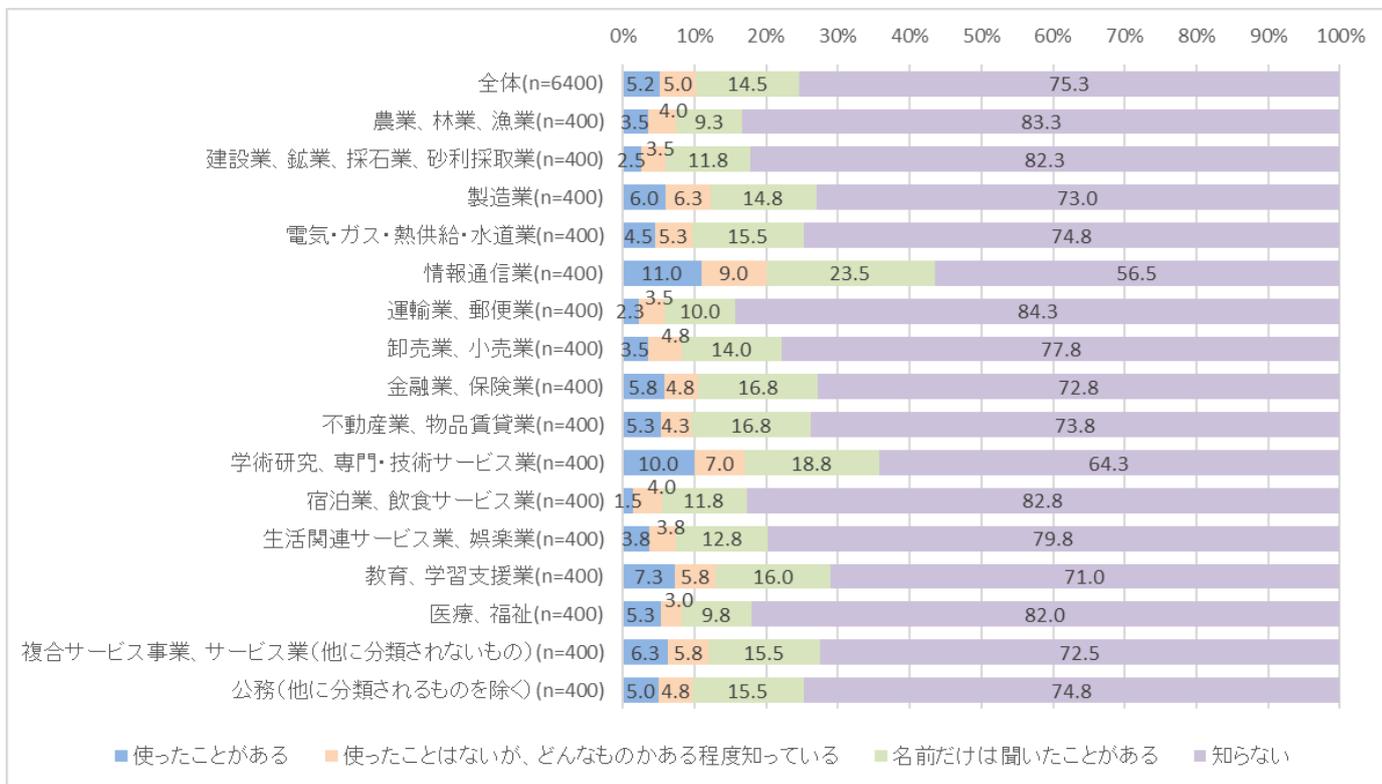
(3) 認知率(Bing AI)

・Bing AI の認知率は全体で 24.7%。うち「使ったことがある」は 5.2%。

・利用率が最も高い業種は「情報通信業」。次いで「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」

「使ったことがある」の割合は「情報通信業」(11.0%)が最も高く、次いで「学術研究、専門・技術サービス業」(10.0%)、「教育、学習支援業」(7.3%)の順になっています。

SC7. 以下の生成 AI サービスをご存知ですか？ (Bing AI)



## 一次調査 2.利用頻度

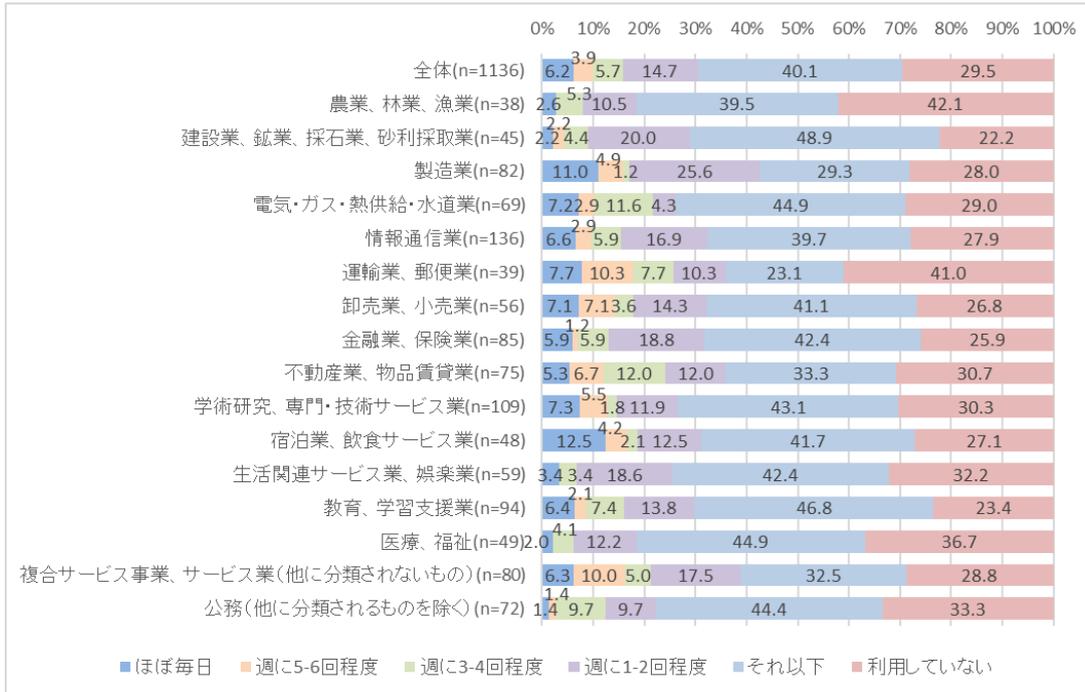
### (1) 利用頻度(ChatGPT)

・ChatGPT の”仕事”での週 1 回以上の利用は全体で 70.5%。うち「ほぼ毎日」は 6.2%。

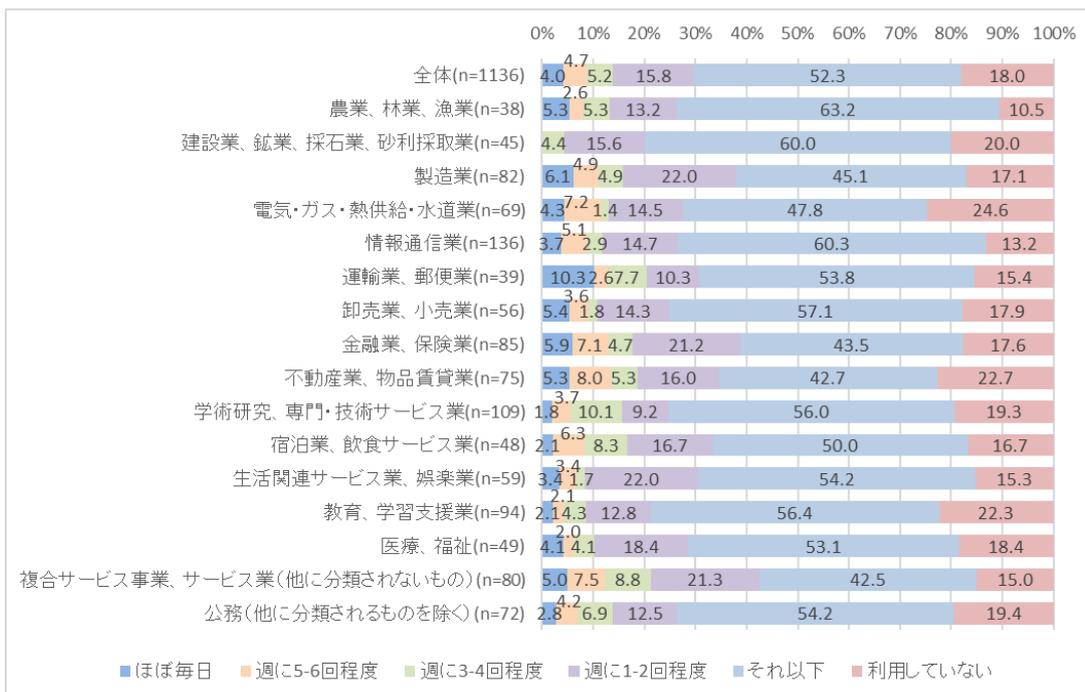
・ChatGPT の”プライベート”での週 1 回以上の利用は全体で 82.0%。うち「ほぼ毎日」は 4.0%。

週に 1 回以上利用する割合は、仕事では「製造業」(42.7%)が、プライベートでは「複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)」(42.6%)が最も高くなっています。

### SC8. 生成 AI サービスを普段どのくらいの頻度で利用していますか。(ChatGPT) [単一回答]



### プライベート

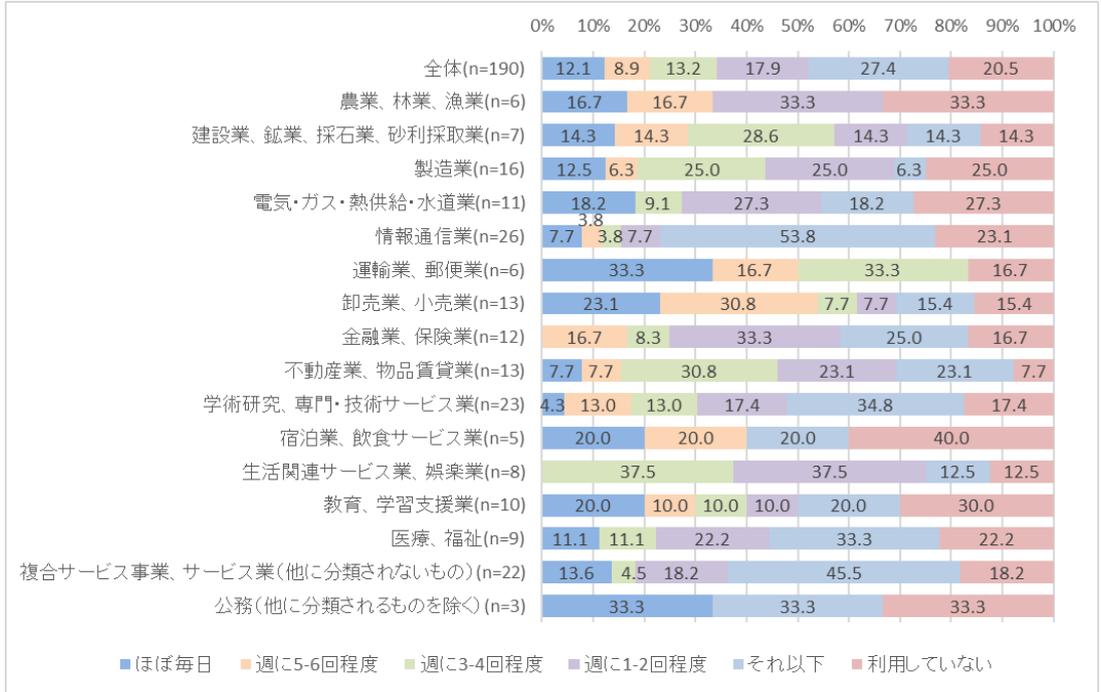


(2) 利用頻度(Bard)

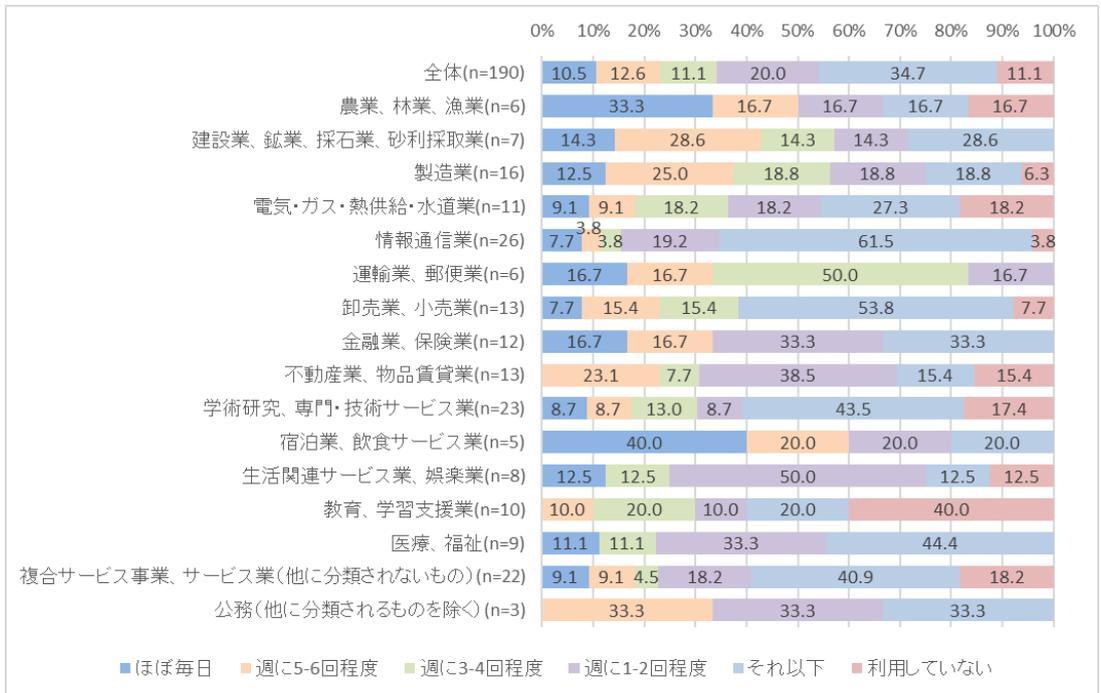
・Bard の”仕事”での週 1 回以上の利用は全体で 79.5%。うち「ほぼ毎日」は 12.1%。

・Bard の”プライベート”での週 1 回以上の利用は全体で 88.9%。うち「ほぼ毎日」は 10.5%。

SC8. 生成 AI サービスを普段どのくらいの頻度で利用していますか。(Bard) [単一回答]  
仕事



プライベート

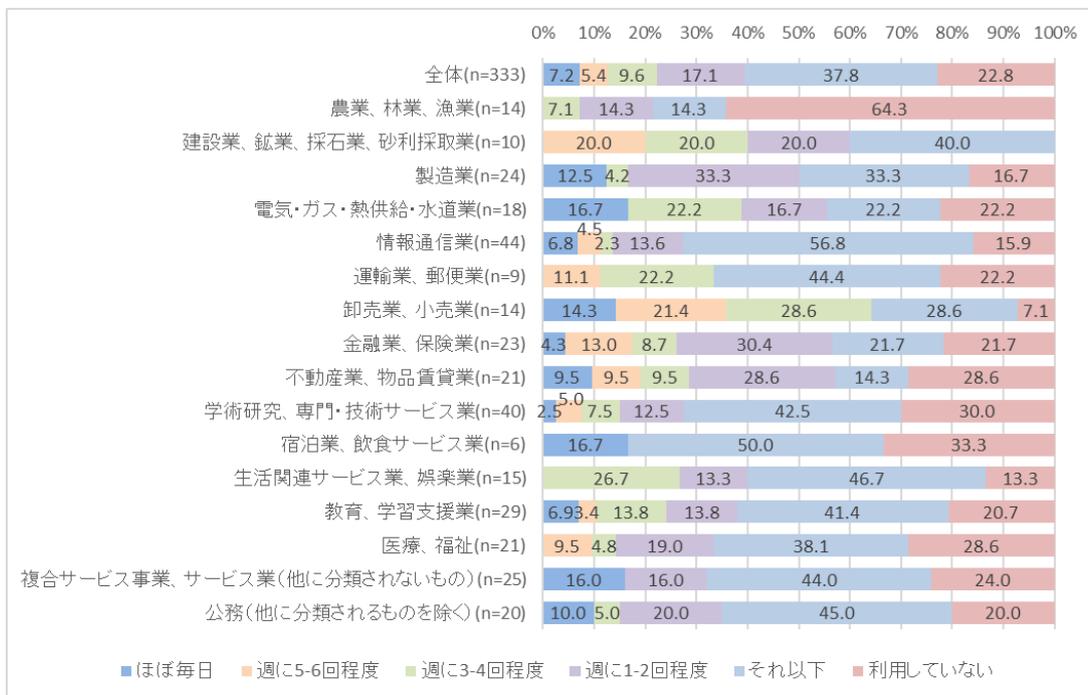


### (3) 利用頻度(Bing AI)

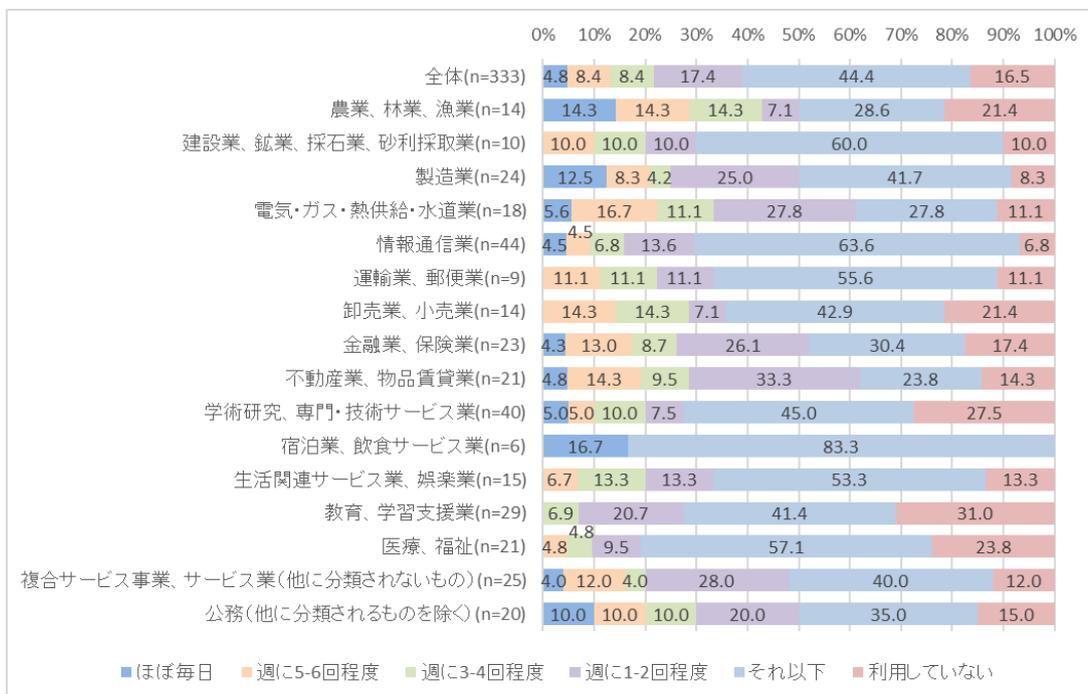
・Bing AI の”仕事”での週 1 回以上の利用は全体で 77.2%。うち「ほぼ毎日」は 7.2%。

・Bing AI の”プライベート”での週 1 回以上の利用は全体で 83.5%。うち「ほぼ毎日」は 4.8%。

SC8. 生成 AI サービスを普段どのくらいの頻度で利用していますか。(Bing AI) [単一回答]  
仕事



### プライベート



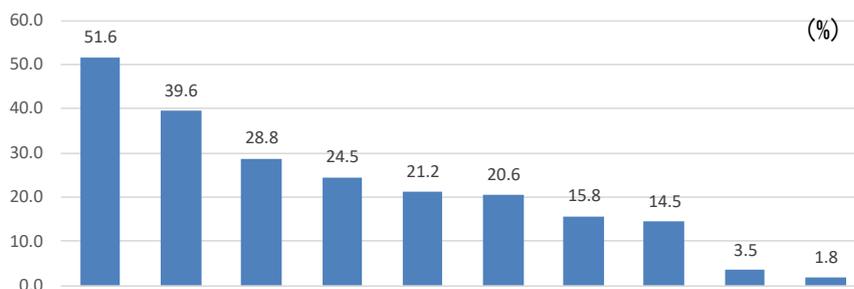
## 二次調査 1.利用用途

### (1) 利用用途

・生成 AI の利用用途は「情報の収集・検索」「アイデア出し」「文書のドラフト案の生成」

「情報の収集・検索」(51.6%)が最も高く、次いで「アイデア出し」(39.6%)、「文書のドラフト案の生成」(28.8%)の順になっています。

Q1. 普段仕事で、生成 AI をどのような用途に利用していますか。(チェックはいくつでも)



	n	情報の収集・検索	アイデア出し	文書のドラフト案の生成	文書の翻訳	文書の要約や用語の解説	校正した文書の添削・作成	プログラミングの補助	Excelなどの関数の検索	活字や社内システムでの印刷	APIを通じた自社製の製品	その他
全体	791	51.6	39.6	28.8	24.5	21.2	20.6	15.8	14.5	3.5	1.8	
農業、林業、漁業	20	45.0	50.0	25.0	15.0	20.0	10.0	10.0	10.0	5.0	0.0	
建設業、鉱業、採石業、砂利採取業	33	48.5	27.3	21.2	18.2	9.1	27.3	12.1	15.2	3.0	3.0	
製造業	58	58.6	39.7	22.4	27.6	27.6	22.4	17.2	10.3	1.7	0.0	
電気・ガス・熱供給・水道業	50	40.0	34.0	28.0	20.0	34.0	18.0	14.0	22.0	2.0	0.0	
情報通信業	99	58.6	37.4	30.3	21.2	22.2	18.2	29.3	18.2	6.1	1.0	
運輸業、郵便業	22	9.1	36.4	9.1	31.8	13.6	9.1	18.2	31.8	0.0	0.0	
卸売業、小売業	41	46.3	39.0	29.3	29.3	22.0	17.1	12.2	14.6	4.9	2.4	
金融業、保険業	59	50.8	33.9	30.5	23.7	22.0	22.0	11.9	11.9	6.8	1.7	
不動産業、物品賃貸業	54	57.4	46.3	38.9	25.9	11.1	27.8	7.4	18.5	5.6	0.0	
学術研究、専門・技術サービス業	70	47.1	37.1	37.1	30.0	22.9	27.1	28.6	8.6	5.7	1.4	
宿泊業、飲食サービス業	33	39.4	63.6	15.2	18.2	6.1	15.2	21.2	18.2	0.0	0.0	
生活関連サービス業、娯楽業	43	55.8	34.9	20.9	16.3	20.9	18.6	7.0	9.3	0.0	2.3	
教育、学習支援業	73	47.9	35.6	27.4	32.9	31.5	24.7	13.7	11.0	0.0	4.1	
医療、福祉	31	64.5	41.9	32.3	3.2	12.9	35.5	9.7	16.1	0.0	9.7	
複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）	57	63.2	38.6	36.8	33.3	22.8	14.0	12.3	8.8	7.0	3.5	
公務（他に分類されるものを除く）	48	35.4	52.1	31.3	27.1	16.7	12.5	6.3	18.8	2.1	0.0	

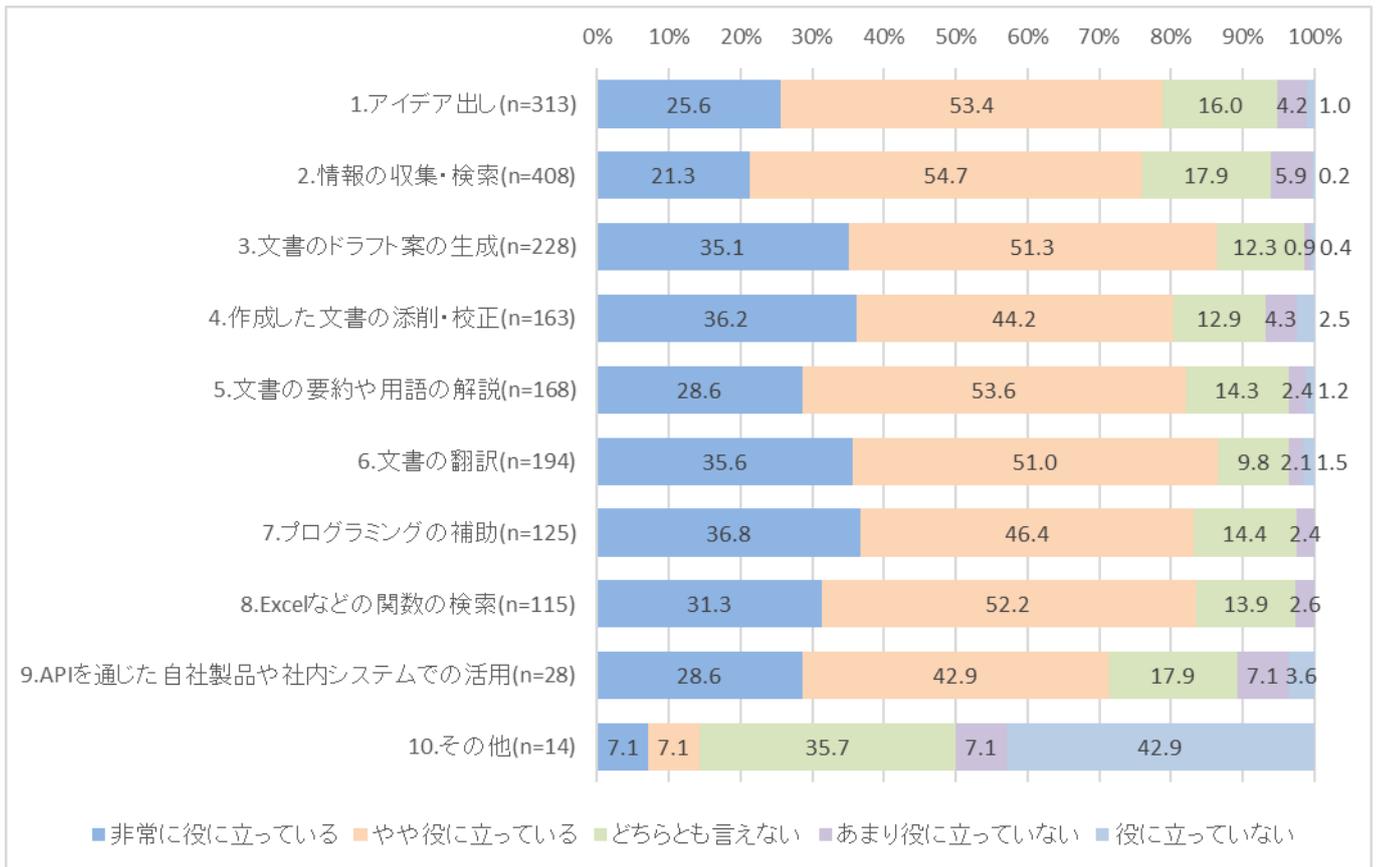
## 二次調査 2.有用性

### (1) 有用性

・生成 AI が役に立っている用途は「文書の翻訳」「文書のドラフト案の生成」「Excel などの関数検索」

「非常に役に立っている」と「やや役に立っている」の割合は、「文書の翻訳」(86.6%)が最も高く、次いで「文書のドラフト案の生成」(86.4%)、「Excel などの関数検索」(83.5%)の順になっています。

Q2. 生成 AI を利用している用途について、どの程度役にたっていますか。



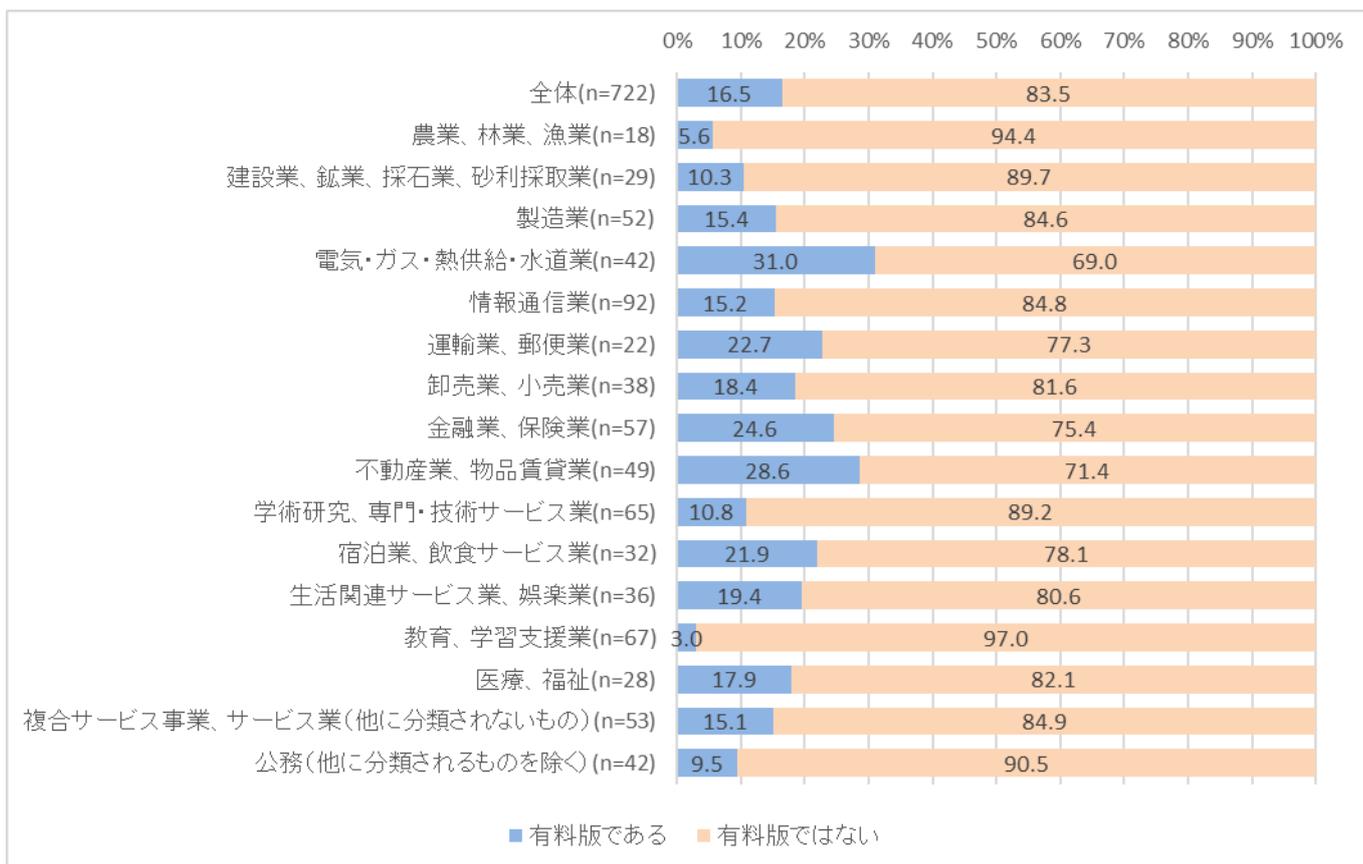
## 二次調査 3.有料/無料(ChatGPT)

### (1) 有料/無料(ChatGPT)

#### ・ChatGPT は 16.5%が有料版を使用

「有料版である」の割合は、「電気・ガス・熱供給・水道業」(31.0%)が最も高く、次いで「不動産業、物品賃貸業」(28.6%)、「金融業、保険業」(24.6%)の順になっています。

Q3. ChatGPT を利用している方にお伺いします。お使いの ChatGPT は有料版ですか？



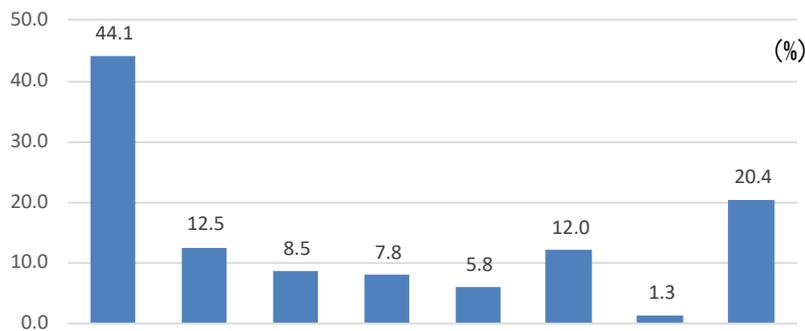
## 二次調査 4.生成 AI サービスの導入方法

### (2) 生成 AI サービスの導入方法

・生成 AI サービスは「個人単位で、会社に申請等はせず導入」が 44.1%

「個人単位で、会社に申請等はせず導入」(44.1%)が最も高く、次いで「わからない」(20.4%)、「個人単位で、会社に申請して導入」(12.5%)の順になっています。

Q4. あなたの勤務先では、現在生成 AI はどのように導入されていますか。(チェックはいくつでも)



	n	個人単位で、会社に申請等はせず導入	個人単位で、会社に申請して導入	プロジェクト単位で導入	課や部などの部署単位で導入	事業所単位で導入	全社で導入	その他	わからない
全体	791	44.1	12.5	8.5	7.8	5.8	12.0	1.3	20.4
農業、林業、漁業	20	40.0	15.0	10.0	0.0	5.0	0.0	0.0	50.0
建設業、鉱業、採石業、砂利採取業	33	36.4	6.1	3.0	3.0	9.1	18.2	3.0	21.2
製造業	58	34.5	8.6	6.9	15.5	1.7	19.0	0.0	20.7
電気・ガス・熱供給・水道業	50	36.0	20.0	14.0	10.0	2.0	14.0	0.0	14.0
情報通信業	99	46.5	7.1	6.1	7.1	7.1	16.2	1.0	16.2
運輸業、郵便業	22	50.0	27.3	9.1	4.5	9.1	4.5	0.0	18.2
卸売業、小売業	41	56.1	4.9	4.9	4.9	7.3	14.6	2.4	19.5
金融業、保険業	59	32.2	15.3	15.3	18.6	13.6	23.7	1.7	13.6
不動産業、物品賃貸業	54	40.7	16.7	13.0	9.3	5.6	14.8	0.0	14.8
学術研究、専門・技術サービス業	70	32.9	12.9	5.7	2.9	4.3	17.1	4.3	25.7
宿泊業、飲食サービス業	33	51.5	24.2	6.1	12.1	9.1	3.0	0.0	18.2
生活関連サービス業、娯楽業	43	46.5	9.3	11.6	9.3	2.3	2.3	0.0	25.6
教育、学習支援業	73	63.0	5.5	2.7	2.7	2.7	2.7	0.0	26.0
医療、福祉	31	51.6	22.6	6.5	3.2	6.5	3.2	0.0	22.6
複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）	57	45.6	21.1	12.3	8.8	5.3	7.0	1.8	17.5
公務（他に分類されるものを除く）	48	45.8	4.2	10.4	6.3	6.3	10.4	4.2	20.8

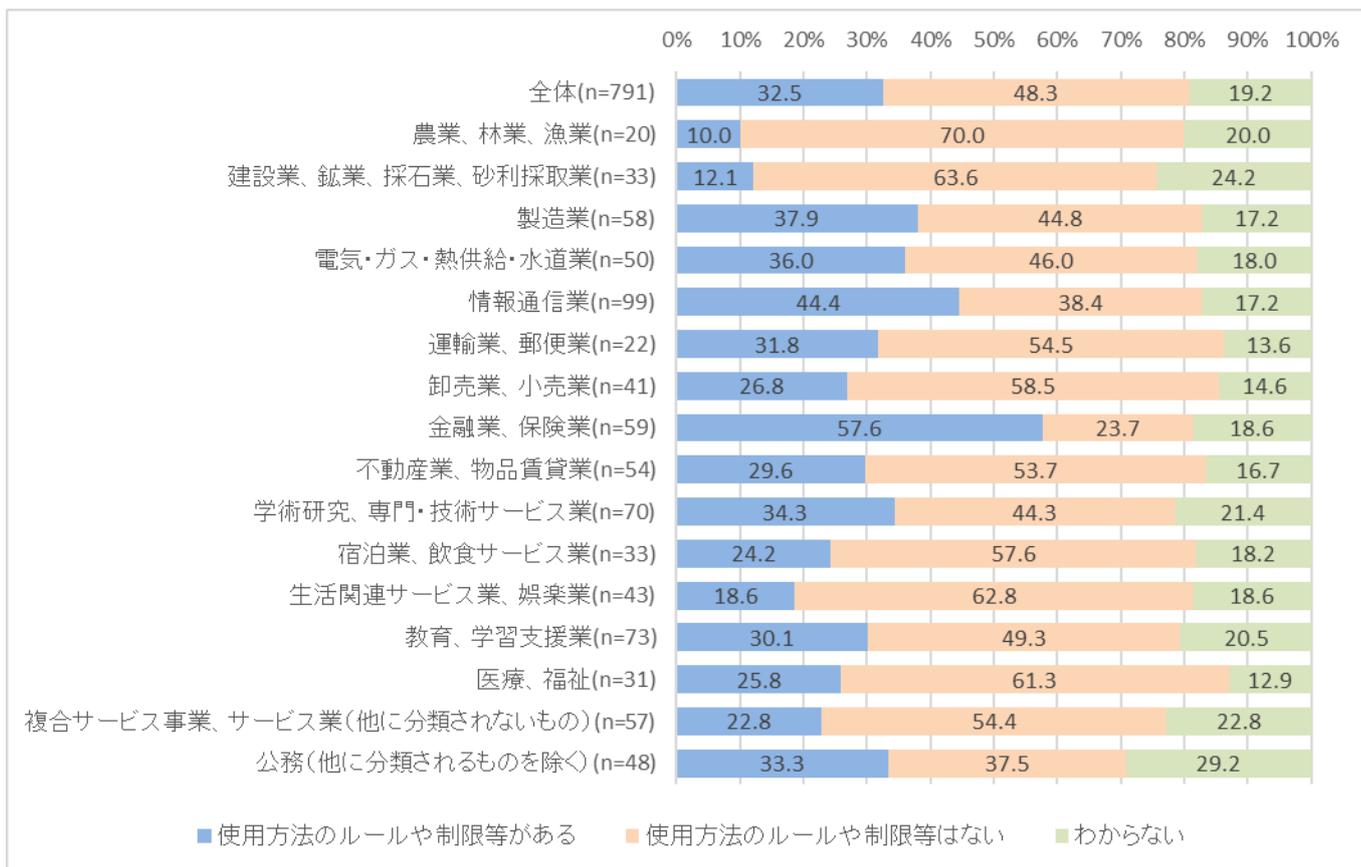
## 二次調査 5.勤務先での利用ルール・制限

### (3) 勤務先での利用ルール・制限

#### ・生成 AI サービスは 32.5%が「使用方法のルールや制限等がある」

「使用方法のルールや制限等がある」の割合は、「金融業、保険業」(57.6%)が最も高く、次いで「情報通信業」(44.4%)、「製造業」(37.9%)の順になっています。

Q5. あなたの勤務先では、生成 AI サービス利用に関するルールや制限がありますか。



## 二次調査 6.生成 AI サービスの普及により危惧するもの

### (4) 生成 AI サービスの普及により危惧するもの

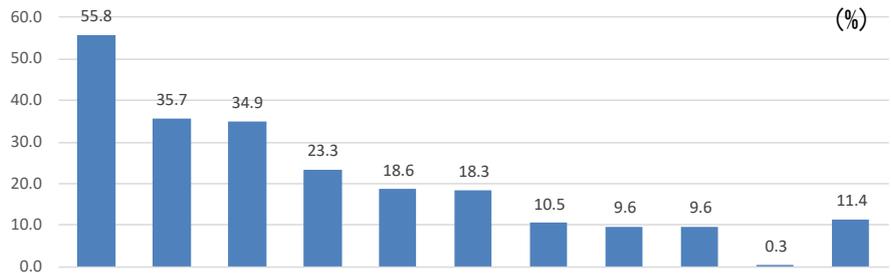
・生成 AI サービスで危惧するのは「生成結果の正確性の判断」「生成結果の著作権のあいまいさ」「生成結果の品質の確かさ」

3つまでの回答では「生成結果の正確性の判断」(55.8%)が最も高く、次いで「生成結果の著作権のあいまいさ」(35.7%)、「生成結果の品質の確かさ」(34.9%)の順になっています。

また、1つだけの回答では「生成結果の正確性の判断」(33.1%)が最も高くなっています。

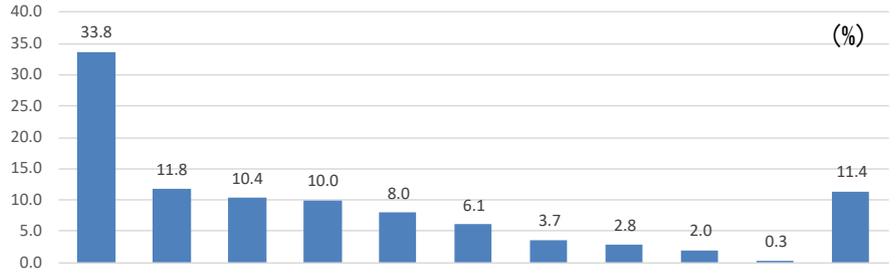
Q7. 生成 AI サービスの普及により危惧されることはどのようなことですか。危惧するもの(3つまで)と、もっとも危惧するもの(1つだけ)をお選びください。

危惧するもの(3つまで)



	n	断生成結果の正確性の判断	い生成結果の著作権のあいまいさ	さ生成結果の品質の確かさ	さ生成結果の情報の新しさ	キユリデータの懸念	社内データの懸念	利用者の思考力・文書作成力の低下	習得したアウトプットの難しさ	指示の仕方・プロンプトの妥当性	社内の利用ルール整備の必要性	その他	わからない
全体	791	55.8	35.7	34.9	23.3	18.6	18.3	10.5	9.6	9.6	0.3	11.4	
農業、林業、漁業	20	40.0	40.0	35.0	35.0	10.0	15.0	5.0	5.0	5.0	0.0	5.0	
建設業、鉱業、採石業、砂利採取業	33	54.5	30.3	33.3	21.2	15.2	21.2	9.1	6.1	9.1	3.0	15.2	
製造業	58	63.8	34.5	34.5	25.9	17.2	10.3	13.8	8.6	6.9	0.0	12.1	
電気・ガス・熱供給・水道業	50	40.0	34.0	32.0	22.0	12.0	20.0	20.0	14.0	8.0	0.0	12.0	
情報通信業	99	59.6	34.3	38.4	23.2	24.2	12.1	10.1	8.1	11.1	0.0	9.1	
運輸業、郵便業	22	22.7	27.3	18.2	9.1	0.0	13.6	18.2	18.2	13.6	0.0	31.8	
卸売業、小売業	41	48.8	31.7	31.7	14.6	29.3	29.3	12.2	12.2	17.1	0.0	9.8	
金融業、保険業	59	54.2	37.3	33.9	11.9	23.7	22.0	8.5	8.5	8.5	0.0	10.2	
不動産業、物品賃貸業	54	55.6	46.3	29.6	35.2	16.7	20.4	13.0	7.4	7.4	0.0	7.4	
学術研究、専門・技術サービス業	70	52.9	34.3	32.9	22.9	32.9	17.1	10.0	11.4	8.6	0.0	11.4	
宿泊業、飲食サービス業	33	57.6	30.3	39.4	24.2	12.1	15.2	9.1	12.1	9.1	0.0	12.1	
生活関連サービス業、娯楽業	43	46.5	39.5	39.5	20.9	20.9	34.9	2.3	7.0	9.3	0.0	9.3	
教育、学習支援業	73	72.6	38.4	41.1	17.8	17.8	20.5	8.2	8.2	9.6	1.4	5.5	
医療、福祉	31	77.4	29.0	38.7	29.0	9.7	22.6	16.1	9.7	12.9	0.0	6.5	
複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)	57	49.1	40.4	38.6	35.1	8.8	10.5	5.3	10.5	8.8	0.0	15.8	
公務(他に分類されるものを除く)	48	50.0	33.3	29.2	25.0	16.7	16.7	10.4	10.4	10.4	0.0	20.8	

最も危惧するもの（1つだけ）



	n	断生成結果の正確性の判	いまいさ	生成結果の品質の確か	社内データの懸念	作成力の低下	生成結果の情報の新しさ	社内の利用ルール整備の必要性	指示の仕方・プロンプトの妥当性	習させたアウトプットの難しさ	その他	わからない
全体	791	33.8	11.8	10.4	10.0	8.0	6.1	3.7	2.8	2.0	0.3	11.4
農業、林業、漁業	20	45.0	5.0	15.0	5.0	10.0	5.0	0.0	5.0	5.0	0.0	5.0
建設業、鉱業、採石業、砂利採取業	33	27.3	12.1	12.1	3.0	12.1	9.1	3.0	3.0	0.0	3.0	15.2
製造業	58	41.4	10.3	1.7	12.1	3.4	8.6	1.7	5.2	3.4	0.0	12.1
電気・ガス・熱供給・水道業	50	20.0	16.0	12.0	8.0	10.0	12.0	0.0	4.0	6.0	0.0	12.0
情報通信業	99	40.4	9.1	10.1	15.2	4.0	3.0	6.1	2.0	1.0	0.0	9.1
運輸業、郵便業	22	18.2	9.1	9.1	0.0	9.1	9.1	4.5	9.1	0.0	0.0	31.8
卸売業、小売業	41	26.8	12.2	9.8	12.2	12.2	2.4	12.2	2.4	0.0	0.0	9.8
金融業、保険業	59	37.3	11.9	8.5	13.6	8.5	6.8	0.0	1.7	1.7	0.0	10.2
不動産業、物品賃貸業	54	35.2	16.7	11.1	5.6	11.1	7.4	1.9	1.9	1.9	0.0	7.4
学術研究、専門・技術サービス業	70	32.9	14.3	7.1	15.7	8.6	2.9	4.3	2.9	0.0	0.0	11.4
宿泊業、飲食サービス業	33	30.3	18.2	18.2	9.1	3.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0	12.1
生活関連サービス業、娯楽業	43	23.3	11.6	11.6	14.0	16.3	7.0	4.7	0.0	2.3	0.0	9.3
教育、学習支援業	73	47.9	6.8	13.7	11.0	2.7	4.1	2.7	1.4	2.7	1.4	5.5
医療、福祉	31	35.5	12.9	9.7	3.2	12.9	3.2	6.5	3.2	6.5	0.0	6.5
複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）	57	28.1	15.8	12.3	5.3	5.3	7.0	5.3	3.5	1.8	0.0	15.8
公務（他に分類されるものを除く）	48	29.2	6.3	10.4	6.3	10.4	10.4	2.1	2.1	2.1	0.0	20.8

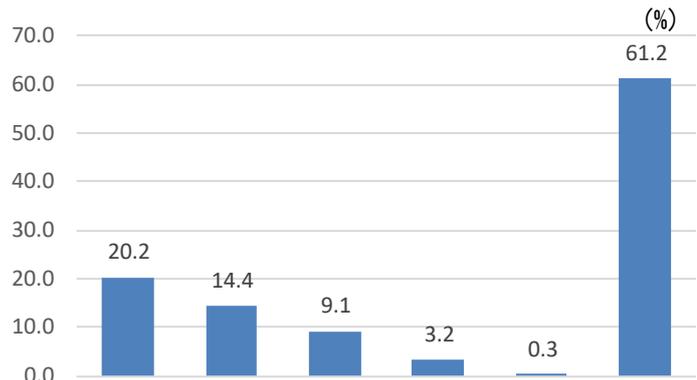
## 二次調査 7.ChatGPT、Bard、Bing AI 以外に導入しているサービス

### (5) ChatGPT、Bard、Bing AI 以外に導入しているサービス

・「既存のサービスを導入している」は 20.2%、「自社向けにカスタマイズしたサービスを導入している」は 14.4%

「導入していない」(61.2%)が最も高く、次いで「既存のサービスを導入している」(20.2%)、「自社向けにカスタマイズしたサービスを導入している」(14.4%)の順になっています。

Q8. あなたの会社では、今までお聞きした生成 AI サービス（ChatGPT、Bard、Bing AI）以外に、生成 AI を使用したサービスを導入していますか。（チェックはいくつでも）



	n	既存のサービスを導入している	自社向けにカスタマイズしたサービスを導入している	自社で開発した生成 AI サービス	その他	導入していない
全体	791	20.2	14.4	9.1	3.2	61.2
農業、林業、漁業	20	20.0	15.0	10.0	10.0	40.0
建設業、鉱業、採石業、砂利採取業	33	15.2	15.2	6.1	3.0	63.6
製造業	58	17.2	20.7	15.5	0.0	51.7
電気・ガス・熱供給・水道業	50	20.0	16.0	12.0	2.0	54.0
情報通信業	99	18.2	8.1	9.1	1.0	64.6
運輸業、郵便業	22	22.7	31.8	18.2	0.0	40.9
卸売業、小売業	41	22.0	7.3	7.3	2.4	63.4
金融業、保険業	59	20.3	27.1	15.3	11.9	52.5
不動産業、物品賃貸業	54	25.9	20.4	14.8	0.0	53.7
学術研究、専門・技術サービス業	70	20.0	10.0	5.7	2.9	65.7
宿泊業、飲食サービス業	33	33.3	27.3	3.0	0.0	48.5
生活関連サービス業、娯楽業	43	25.6	7.0	4.7	7.0	60.5
教育、学習支援業	73	15.1	5.5	2.7	4.1	75.3
医療、福祉	31	29.0	9.7	3.2	0.0	64.5
複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）	57	17.5	19.3	12.3	7.0	59.6
公務（他に分類されるものを除く）	48	14.6	8.3	6.3	0.0	75.0

## ■サーベイリサーチセンター 概要

---

- 会社名 : 株式会社サーベイリサーチセンター
- 所在地 : 東京都荒川区西日暮里 2 丁目 40 番 10 号
- 設立 : 1975 年 2 月
- 資本金 : 6,000 万円
- 年商 : 102 億円 (2023 年度)
- 代表者 : 代表取締役 藤澤 士朗、長尾 健、石川 俊之
- 社員数 : 社員 334 名、契約スタッフ 497 名 (2024 年 2 月 1 日現在)
- 事業所 : 東京 (本社)、札幌、盛岡、仙台、新潟、静岡、名古屋、大阪、岡山、広島、高松、福岡、熊本、那覇
- 主要事業 : 世論調査・行政計画策定支援、都市・交通計画調査、マーケティング・リサーチ
- 所属団体 : 公益財団法人 日本世論調査協会  
一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会 (JMRA)  
日本災害情報学会  
一般社団法人 交通工学研究会 他
- その他 : ISO9001 認証取得 (2000 年 6 月)  
プライバシーマーク付与認定 (2000 年 12 月)  
ISO20252 認証取得 (2010 年 10 月)  
ISO27001 認証取得 (2015 年 11 月) ※  
  
※認証区分及び認証範囲 :
  - ・MR 部および GMR 部が実施するインターネットリサーチサービスの企画及び提供
  - ・全国ネットワーク部及び沖縄事務所が実施する世論・市場サービスの企画及び提供

## ■本件に関するお問い合わせ先

---

株式会社サーベイリサーチセンター <https://www.surece.co.jp/>

- 広報担当 : 松下 正人 E-mail : [src\\_support@surece.co.jp](mailto:src_support@surece.co.jp)  
品質部  
TEL : 03-3802-6779 FAX : 03-3802-6729
- 調査担当 : 大中 尚思 E-mail : [ohnaka@surece.co.jp](mailto:ohnaka@surece.co.jp)  
マーケティングリサーチ部  
TEL : 03-3802-6769 FAX : 03-3802-0282
- 調査結果の引用にあたっては、調査主体名として  
「株式会社サーベイリサーチセンター(東京都)」を必ず明記して利用してください。
- 調査結果の無断転載・複製を禁じます
- 本紙に記載している情報は、発表日時点のものです